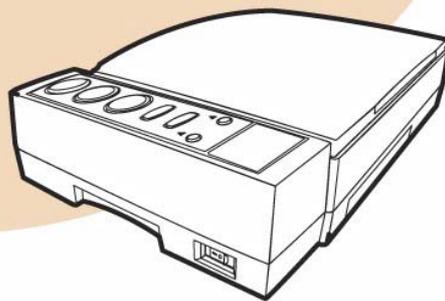


スキャナ ユーザーガイド

plustek



- ✓ インストール
- ✓ 使用方法およびメンテナンス

© 2008. All rights are reserved. 本印刷物のいかなる部分も許可なしに複製することはできません。

本印刷物に記載されている商標およびブランド名はすべて各社の所有物です。

本マニュアルの内容の正確さを保つため最大限の努力を払っておりますが、誤記、欠落、本マニュアルの記載内容により生じたいかなる過失、事故、その他の因果関係について弊社では一切責任を負いません。本マニュアルの内容は予告無く変更されることがあります。

小切手、紙幣、ID カード、債権、公的書類等をスキャンすることは法律で禁じられています。また刑事訴追される場合があります。本書で使われている全ての商標、ブランド名は知的所有物です。本書を許可無く複製することは禁じられています。また本、雑誌、その他をスキャンする際には著作権法を遵守してください。

本製品は地球環境を壊さないよう設計、製造されています。弊社ではグローバルな環境基準沿った製品造りを心がけております。廃棄の方法についてはご使用している地域の関係機関にお問い合わせをしてください。

商品のパッケージングはリサイクル可能です。

本書で使われているスクリーンショットは Windows 2000 で作成されました。Windows XP/Vista を使用されると本書のものとは違って見えることがありますが、その機能は同じです。

目次

はじめに.....	1
本書の使い方	1
本書の表示	1
アイコンについて.....	2
安全注意事項	2
必要システム構成	3
梱包箱の内容物	3
本機の特徴	4
第1章 スキャナの設置.....	6
ソフトウェアのインストールにあたっての要件	6
ハードウェアの要件	6
スキャナの設置と設定	7
ステップ 1. スキャナのロックを解除します。.....	7
ステップ 2. スキャナをコンピュータに接続してください。.....	7
ステップ 3. ソフトウェアのインストール	8
ステップ 4. スキャナのテスト	9
ソフトウェアトラブルシューティング	10
追加のソフトウェアのインストール	10
第2章 使用方法とメンテナンス	11
スキャナの動作	11
イメージをスキャンする.....	11
スキャナのボタン	12
<i>Paper Function</i>	12
カスタムボタンを定義する.....	13
DigiBook	14
<i>Book Function</i>	14
スキャナのボタンを使う	14
DigiBookインターフェイス	17
ステータスインジケータ	22
スキャナの接続	23
スキャナのロック	23
使用方法とメンテナンス	23
付録 A: 仕様.....	25
付録 B: カスタマーサービスと製品保証.....	26
限定製品保証について.....	26
FCC電波障害について.....	27
PLUSTEKの連絡先	28

はじめに

Plustek のスキャナをお買い上げいただきありがとうございます。弊社製品が日々の電子イメージ、テキスト入力作業にお役にたてることを切望しております。

他の弊社製品と同様に、お求めの新しいスキャナは十分なテストが行われ、卓越した信頼とお客さまの満足によりのわが社への評価が支持されています。

本書での最終ページに Plustek の連絡先リストが記載されています。ご登録いただいたお客様はカスタマーサポート、新製品情報、ソフトウェアのアップグレードを受けることができます。

お客様のスキャナサプライヤーとして弊社をお選びいただきありがとうございます。今後ともお客様のコンピュータ関連のニーズのために弊社の優れた商品をご利用いただけることを願っております。

本書の使い方

本書ではスキャナの設置及び取扱い方法を説明しております。ご使用になる方が Microsoft Windows 2000 Professional、XP 及び Vista の操作に慣れていることを前提に本書は書かれています。必要に応じて Microsoft Windows のマニュアルを参照してください。

はじめにの項では梱包箱の内容説明、スキャナを使用する際に必要なコンピュータのシステム構成等が書かれています。設置前には全ての部品が揃っているか必ず確認してください。欠品または損傷があった場合には速やかにお買い求めになった販売店にお問い合わせください。

第一章ではスキャナのソフトウェアのインストール方法、スキャナとコンピュータの接続を説明しております。(注:スキャナは USB を介してコンピュータに接続されます。)USB をサポートしていないコンピュータを使用する場合には USB インターフェイスカードをお買い求めになり USB 機能を追加してください。マザーボードが USB 機能を持っている場合には USB コネクタを購入、取付けを行ってください。本書はお使いのコンピュータが USB を使えることを前提に書かれています。

第二章では使用方法、メンテナンス、清掃の仕方について説明しております。

別表 A はご購入いただいたスキャナの仕様が記載されています。

別表 B は製品保証並びに FCC に関する記述が記載されています。

本書の表示

[XXX] – コメントまたはコンピュータスクリーンの内容

Italic (イタリック) – 重要事項

Bold (太字) – スキャナのボタン

アイコンについて

本ガイドでは、特別な注意が求められる情報を示すために以下のアイコンを使用します。



警告

負傷または事故を防ぐために注意して従わなければならない手順。



注意

覚えておく価値があり、間違いを防ぐための重要な指示。



情報

参照のための、オプションの知識とヒント。

安全注意事項

故障、人体を損傷することがないように、本機をご使用になる前に以下の重要なインフォメーションをお読みください。

1. 下記の状態では本機の内部に結露が発生し故障の原因となることがあります：
 - ◆本機を冷たい場所から暖かい場所に直接移動させて時
 - ◆冷たい部屋を暖めた時
 - ◆本機を湿度の高い場所に置いた時結露を防止するために下記の
 - ①本機をプラスチックバッグに入れ密封して室温になじませてください。
 - ②1-2時間おいてから本機をバッグから出してください。
2. キャナに付属されている電源アダプタ及び USB ケーブルを必ず使用してください。他の電源アダプタやケーブルを使用すると故障の原因となることがあります。
3. 緊急時に AC アダプタを素早く抜けるよう AC アダプタの周囲は空けてください。
4. 配線の破損は出火、電気ショックの原因となります。電源コードはまっすぐ伸ばし、よじったり、曲げたり、擦ったりしないでください。
5. 夜間、週末等ある期間本機をしない場合には出火の原因を排除するため電源を抜いてください。
6. スキャナを解体しないでください。電気ショックの危険があるため、スキャンを開くと保証の対象から外れます。
7. スキャナのガラス面はこわれやすいので物をぶつけたり、叩いたりしないでください。

必要システム構成¹

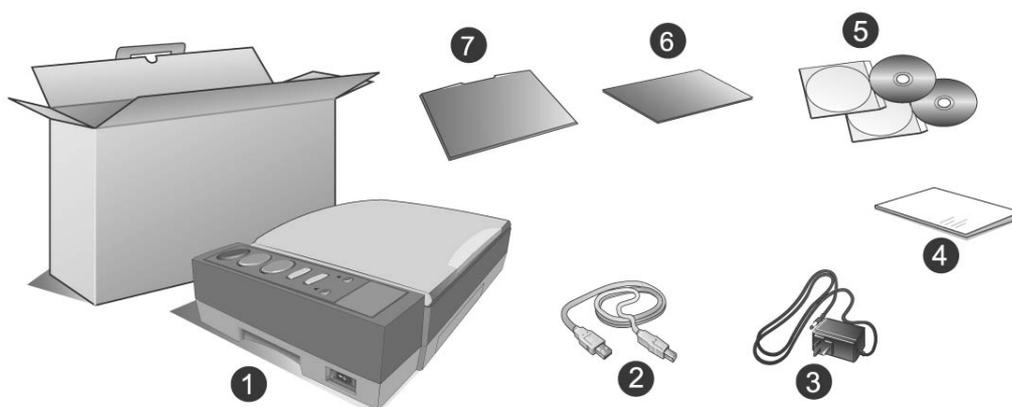
- Intel Pentium® II 233 MHz プロセッサまたは同等のプロセッサを有するコンピュータ
- 128MB RAM
- USB 1.1 or 2.0 ポートが使用可能なこと。
- CD-ROM Drive or DVD-ROM Drive
- 800 MB の空き容量がハードディスクにあること
- ビデオカードが 16 色以上をサポートしていること
- オペレーティングシステム: Windows 2000 Professional, XP or Vista



情報

Pentium III 500 MHz 以上のプロセッサを使用する場合には最適な性能を引き出すためには 256 MB RAM、USB 2.0 ポート、800MB のハードディスクの空き容量が必要となります。

梱包箱の内容物²



1. スキャナ
2. USB ケーブル
3. アダプターボード
4. クイックガイド
5. 設定／アプリケーション CD-ROM
6. イメージエンハンスパック (ドキュメント反射マットと一緒にスキャナのカバーの下に付いています。)

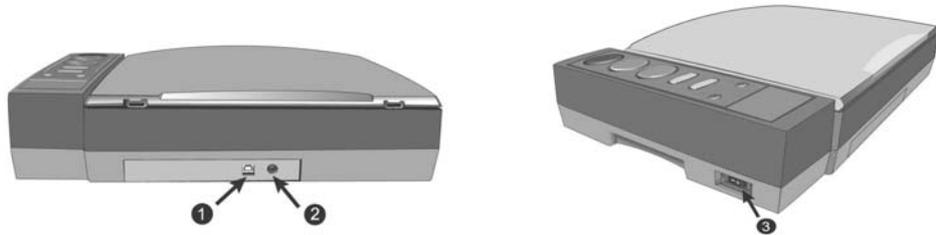
¹ 大きなイメージデータをスキャン、編集する場合にはより高い仕様が必要となります。

本書で示す必要なシステム構成は目安であり、コンピュータの性能が上がる程よい結果が得られます。

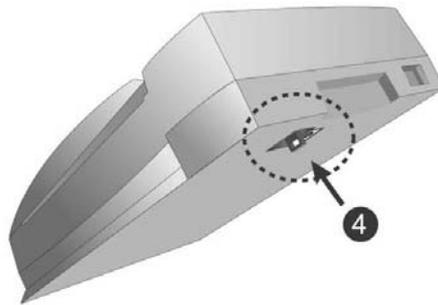
² スキャンを輸送する時のために梱包箱は保管しておいてください。

7. ドキュメント反射マット

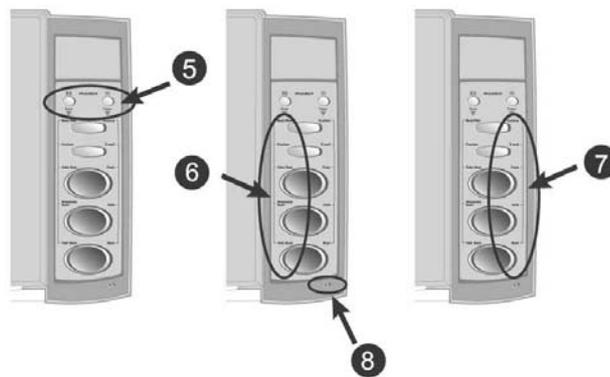
本機の特徴



1. USBポート:同梱のUSBケーブルでスキヤナをコンピュータのUSBポートに接続します。
2. 電源レセプタ:同梱の電源アダプタを介してスキヤナをAC電源に接続します。
3. 電源スイッチ:スキヤナのON/OFFに使用します。

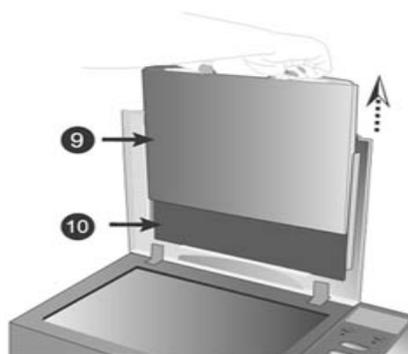


4. スキヤナロック:輸送中にスキヤナのヘッド部分を固定します。
5. ファンクションスイッチボタン&LED:Book または Paper ボタンを押しどちらかの機能を選択します。LEDは選択された機能を表示します。



6. Book ファンクションボタン:Book ファンクションボタンを押すとその下の三角形のLEDが点灯し、スキヤナパネル上のボタンの左側の機能(Book Pilot, Preview, Color Scan, Grayscale Scan 及び Text Scan)が操作可能になります。
7. Paper ファンクションボタン:Paper ファンクションボタンを押すとその下の三角形のLEDが点灯し、スキヤナパネル上のボタンの右側の機能(Custom, E-Mail, Copy 及び Scan)が操作可能になります。

8. パワー LED: スキャナの状態を表示します。



9. ドキュメント反射マット³: スキャンするイメージの背面カラーとしてこの両面マット(白黒)を使用します。

10. イメージエンハンスバック⁴: 透過が問題になる場合にバックに使用します。

³詳細は設定 / アプリケーションCD-ROMのFAQの章を参照してください。

⁴詳細は設定 / アプリケーションCD-ROMのFAQの章を参照してください。イメージエンハンスバックはなくさないよう使用後はスキャナのカバーの下に収納してください。

第1章 スキャナの設定

スキャナを設置する前に全ての構成品が揃っているか梱包箱の内容物の項にあるリストに従って確認してください。

ソフトウェアのインストールにあたっての要件

スキャナにはイメージ編集ソフトウェア(NewSoft Presto! ImageFolio)、OCRソフトウェア(FineReader)、ドキュメントマネージメントソフトウェア (Presto! PageManager)、スキャナドライバ及び Action Express software が付属されています。これらのソフトウェアをインストールした後にハードディスクに約 800MB の空き領域が必要です。

USB スキャナは Microsoft Windows 2000 Professional、XP または Vista のオペレーティングシステム上でのみ動作します。



- Windows XP上で複数のUSBスキャナを同時に使用しないでください。詳しくは下記の URL での情報を参照してください。

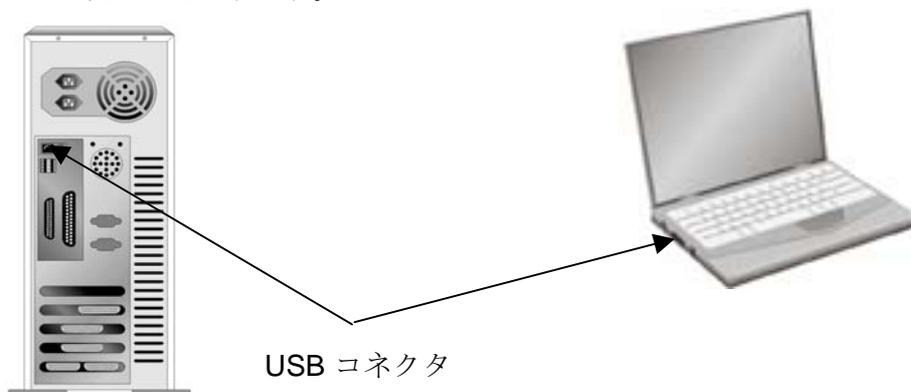
注意

<http://www.microsoft.com>

ハードウェアの要件

このスキャナは、ホットプラグ&プレイ機能をサポートする USB を通じてコンピュータに接続します。ご使用のコンピュータが USB に対応しているかどうかを確認するには、コンピュータの裏側をチェックして以下の図のような USB ジャックがあるかどうか調べてください。コンピュータによっては、裏側にある USB がすでに使用済みで、モニターまたはキーボード上に追加ポートが装備されている場合もあります。コンピュータ上で USB ポートを見つけれない場合は、コンピュータに同梱されていたハードウェアのマニュアルを参照してください。

通常は、確認してみると以下に表示されているように 1 つまたは 2 つの長方形の形状をした USB ポートが見つかるはずです。

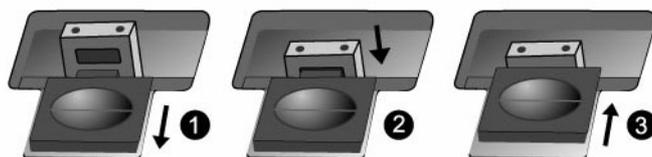


お使いのコンピュータに USB ポートがない場合には USB インターフェイスカードを購入して USB 機能を追加する必要があります。

スキャナの設定と設定

設置にあたっては以下の手順に従ってください。

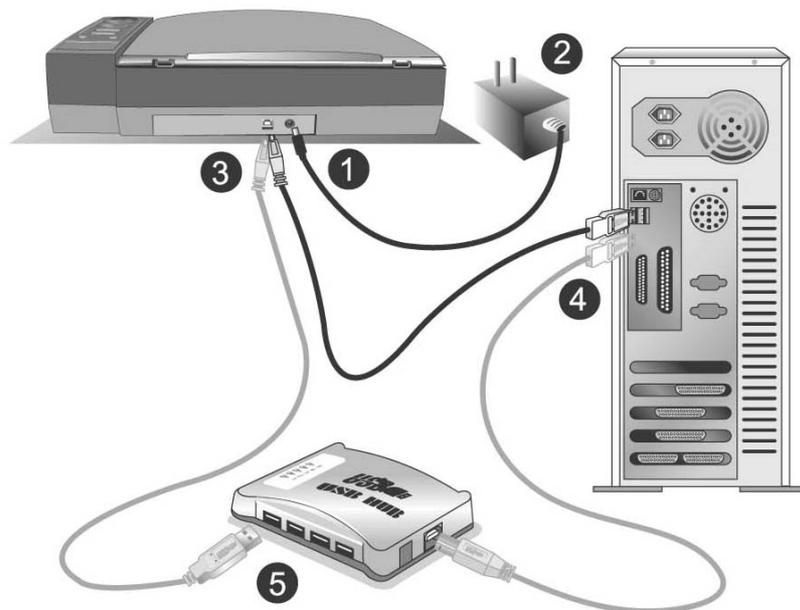
ステップ 1. スキャナのロックを解除します。



スキャナをコンピュータに接続する前にスキャナのロックを解除してください。

1. スキャナ本体裏面にあるスキャナヘッド固定ロックスイッチをスライドしてスキャナヘッドの固定を解除します。
2. 飛び出している固定ピンをスキャナ内部へ押し込んでください。固定ピンはバネにより飛び出しています。
3. その状態でスキャナヘッド固定スイッチを元の位置へスライドしてください。固定スイッチが固定ピンに開けられた穴にはまりスキャナヘッドの固定が常に解除された状態になります。

ステップ 2. スキャナをコンピュータに接続してください。

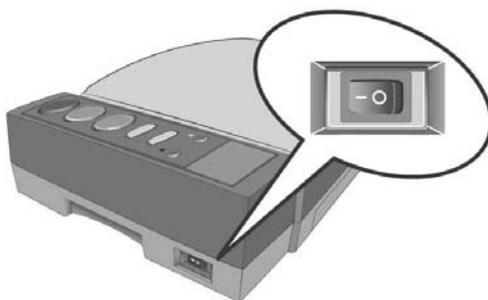


1. スキャナの電源レセプタに電源アダプタを接続します。
2. 電源アダプタを AC 電源につなぎます。
3. 同梱の USB ケーブルの正方形の端をスキャナの背面の USB ポートに接続します。

4. 同梱の USB ケーブルの長方形の端をコンピュータに接続します。
5. スキャナをUSBハブ⁵⁾に接続する場合には必ずUSBハブとコンピュータを接続してからスキャナをUSBハブに接続してください。

ステップ 3. ソフトウェアのインストール

1. スキャナの電源を入れてください。
2. コンピュータの USB 機能が正しく動作している時には「新しいハードウェアが追加されました。」、「新しいハードウェアが見つかりました」というメッセージが自動的に表示されます。



情報

スキャナを接続中にコンピュータを切ると次回 Windows をスタートした時に「新しいハードウェアが追加されました。」というメッセージが表示されます。

3. Windows 2000 をご使用の場合

- a. 「新しいハードウェアが追加されました。」が表示された時には「次へ」をクリックしてください。
- b. 「正しいドライバーを捜す。(推奨)」を選択して「次へ」をクリックしてください。
- c. 次にどのドライブを捜しますかというウインドーが表示されます。CD-ROM ドライブを選択してください。フロッピーディスクドライブにチェックがされていたら外してください。



- d. 付属の設定／アプリケーション CD-ROM をコンピュータの CD-ROM ドライブに挿入して「次へ」のボタンをクリックしてください。
- e. 表示されたウインドーの「次へ」のボタンをクリックしてください。
- f. インストール中「デジタル署名が必要です。」というメッセージが表示されることがあります。このメッセージは無視して「はい」をクリックしてインストールを続けてください。ステップ 6 に進んでください。ステップ 6 に進んでください。

4. Windows XP をご使用の場合

- a. 付属の設定／アプリケーション CD-ROM を CD-ROM ドライブに入れてください。
- b. 「ソフトウェアを自動的にインストールする(推奨)」を選択して「次へ」のボタンをクリックします。
- c. 表示されたウインドーの「次へ」のボタンをクリックします。ステップ 6 に進んでください。

5. Windows Vista をご使用の場合

- a. 「新しいハードウェアが見つかりました」(Found New Hardware) が表示された時には、「ドライバ・ソフトウェア(推奨)を閲覧し、インストールする」(Locate and install driver software) を選択してください。
 - b. 「ユーザ・アカウント・コントロール」(User Account Control) ダイアログが表示された時、[続行] ボタンをクリックしてください。
 - c. 画面に「USB スキャナー付属のディスクを挿入する」(Insert the disc that came with your USB Scanner) がポップアップされた場合、付属の設定／アプリケーション CD-ROM をコンピュータの CD-ROM ドライブに挿入して、「次へ」のボタンをクリックしてください。
 - d. インストール中「Windows はこのドライバソフトウェアの発行元を検証できません」(Windows can't verify the publisher of this driver software) というメッセージが表示されることがあります。このメッセージは無視して [このドライバソフトウェアをインストールする] (Install this driver software anyway) をクリックしてインストールを続けてください。
6. インストールが完了したら「終了」ボタンをクリックします。
 7. 画面の表示に従って必要な全ての新しいソフトウェアをインストールします。
 8. ソフトウェアをインストール後に全てのアプリケーションを終了し、「終了」ボタンをクリックしてコンピュータを再起動してください。



情報

インストールが自動的に始まらない場合は「スタート」をクリック、「ファイル名を指定して実行」を選択「D:¥Install」とタイプしてください。(d:はコンピュータの CD-ROM ドライブを指します。)

ステップ 4. スキャナのテスト

以下の手順に従ってスキャナが正しく機能するかチェックしてください。テスト前に全ての接続を再度確認してください。

正しくテストするために以下の手順に従ってください。



1. スキャナのドキュメントカバーを開け、本をガラス面の上、スキャナボタン側に置いてください。
2. ゆっくりとカバーを閉めてください。
3. スキャナの[Book Pilot]ボタンを押してください。
4. DigiBook ウィンドーにイメージが表れればスキャナは正しく動作しています。

ソフトウェアトラブルシューティング

本書並びにクイックガイドをよくお読みください。

問題が解決されない場合以下をチェックしてください。

- ハードディスクに 800MB の空き容量がありますか？
- スキャナに電源が供給されていますか？
- 付属の USB ケーブルをご使用ですか？
- USB ケーブルの正方形のプラグがスキャナに接続されていますか？
- USB ケーブルの長方形のプラグがコンピュータに接続されていますか？

本マニュアルに定義されているインストール手順から外れた場合は、スキャナから USB ケーブルを外して CD-ROM からソフトウェアを再インストールしてください。スキャナのソフトウェアを再インストールするには、[スタート]、[起動]をクリックし、次に D:\Install (D がご使用の CD-ROM ドライブの文字)をタイプします。セットアップウィザードによって示されたインストール上の指示をよく守ってください。指示されたらコンピュータを再起動し、コンピュータがオンの状態の間に USB ケーブルをスキャナに挿入し直します。

追加のソフトウェアのインストール

スキャナは TWAIN に準拠しており TWAIN とコンパチブルなソフトウェアが動作可能です。追加のソフトウェアを購入する際には TWAIN に準拠したものを選んでください。

第2章 使用方法とメンテナンス

スキャナの動作

スキャナを動作させるには次の二通りの方法があります。

1. イメージエディットプログラムを使いスキャナからイメージを取り込みます。
2. スキャナにソフトウェアとしてインストールされている Action Express を使用します。

スキャナを動作させるにはソフトウェアプログラムが必要です。スキャナから得られたすべてのドキュメント、イメージ(テキスト、画像)はコンピュータ内でイメージとして処理されます。ほとんどのスキャンはイメージエディットプログラムを使い見たり、編集したり、スキャンされたイメージとして出力されます。イメージエディットプログラムは付属の設定/アプリケーション CD-ROM に入っています。各種フィルター、ツール、エフェクト効果によりスキャンしたイメージを変更、修正することができます。

テキストドキュメントをスキャンしてワードプロセッサに取り込むには OCR(オプティカル キャラクター レコグニション)ソフトウェアを使用します。OCR ソフトウェアはスキャンしたテキストドキュメントのイメージファイルをテキストファイルに変換しワードプロセッサで見て、編集し、保存することができます。OCR ソフトウェアも付属の設定/アプリケーション CD-ROM に入っています。スキャナをこのような用途を使用するには OCR ソフトウェアをインストールしてください。

Action Expressはイメージエディットアプリケーション(NewSoft Presto! ImageFolio)を使わずにイメージやテキストをスキャンすることができます。Action Expressはスキャナをコピー機⁶として使ったり、e-mail用にドキュメントや写真をスキャンするのに使うことができます。

DigiBook は、コピー機として簡単に、電子ファイルへ画像やテキストを効率よくスキャンすることができる、綿密に設計されたツールです。さらに、ページの向きを気にかけることなく、ブックの連続するページをスキャンすることもできます。

イメージをスキャンする

以下は付属のイメージエディットプログラム Presto! ImageFolio の使い方を説明します。スキャナに使い慣れてくると他の TWAIN とコンパチブルなスキャニングプログラムやイメージエディットアプリケーションを使うようになるかもしれません。

1. ドキュメントカバーを開けて本をスキャナのガラス面の上に置いてください。スキャナのハウジング内の  のマークのところに本の位置をあわせてください。
2. カバーをそっと閉じます。



情報

厚いブックをスキャンしているとき、ブックバインディングをそっと押してスキャンするページとスキャナーのガラス面の間にできるだけ隙間が空かないようにしてください。

注意: 文書カバーが閉じないでスキャンを行っているとき、スキャナーのランプを直接見つめないでください。

3. Windows のスタートメニューからプログラムを選択、「Presto! ImageFolio」を選択して「NewSoft Presto! ImageFolio」を起動してください。
4. Presto! ImageFolio 上で「File」メニューから「Acquire」|「Acquire」。

コンピュータに一つ以上のスキャナまたはイメージング機器がインストールされている場合には TWAIN プログラムを取得する前にこのスキャナをデフォルトスキャナとして設定する必要があります。



注意

1. NewSoft Presto! ImageFolio で「File」メニューから「Scanner」を指し「Select Source」を選択します。
2. Select Source のポップアップウインドーでこのスキャナを選択し「Select」をクリックしてデフォルトスキャナとして設定します。

-
5. TWAIN インターフェイスが表示されます。(自動モード)
 6. 解像度を調整したい場合には「Open the Auto Scan Control Panel」ボタンをクリックしてください。設定を保存し TWAIN インターフェイスに戻るには「Close」をクリックします。(Auto Scan)
 7. 「Auto Scan」ボタンをクリックしてください。IDEAS テクノロジー(Intelligent Detection & Easy Scan Technology)が最適な設定でイメージを自動的にスキャンし NewSoft Presto! ImageFolio へスキャンされたイメージを送ります。



情報

TWAIN インターフェイスの初期設定モードはオートモードです。「Switch to Advanced Mode」をクリックしてスキャンの設定をカスタマイズすることができます。詳細は TWAIN のオンラインヘルプを参照してください。

スキャナのボタン

より便利、効果的にご使用いただけるようスキャナにはファンクションボタンが付いています。Book Function では Book Pilot、プレビュー、カラースキャン、グレイスケールスキャン及びテキストスキャンを機能させます。Paper Function ではコピー、カスタム、E-Mail、OCR 及びスキャンを機能させます。

Paper Function

Paper Function ボタンでは 3 つのモードを選択することができます。

Auto Mode (オートモード): IDEA テクノロジーがイメージを自動的に最適な設定でスキャンし、スキャンしたイメージを加工ソフトウェアに送ります。このモードが最も簡単な方法です。

EZ モード (EZ Mode): 同じ設定で様々なスキャンングジョブをさせる場合に、効率的に作業ができるモードです。

アドバンスドモード(Advanced Mode):それぞれの希望にあったようにスキャンするために設定をカスタマイズしたい時に使用します。

初期設定のオートモードを変更するには以下の順番に行ってください。

1. Windows のシステムトレイ上の Action Express のアイコン  を右クリックしてください。
2. ポップアップメニューから「Button Configuration」を選択してください。または Action Express のアイコンを右クリックして Action Express を開いた場合には Action Express インターフェイス上の「Button Configuration」をクリックしてください。
3. Button Configuration ウィンドウ左手にある設定したいボタンを選択してください。
4. EZ mode または Advanced Mode をチェックしてください。
5. 「OK」または「Apply」を選択してください。

Action Express の詳細についてはオンラインヘルプを参照してください。



情報

1. プログラム使用中はヘルプボタンをクリックしてください。
2. Windows のスタートメニューからプログラム | (your scanner model name) を指し Action Express Help を選択してください。

カスタムボタンを定義する

スキャナパネル上のカスタムボタンを Action Express に含まれているその他の機能として定義することができます。カスタムボタンを定義するとボタンを押すだけで選択された機能が動作します。

Action Express の Button Manager を使ったカスタムボタンの定義の仕方を以下に説明します。

1. WindowsシステムトレイのAction Expressのアイコン  を右クリックしポップアップメニューから Button Managerを選択します。
2. Button Managerのウィンドウがポップアップします。
3. 上下の矢印をクリックしてカスタムボタンを選択してください。
4. 「Select the button function」ドロップダウンリストから必要な機能を選択してを選択してください。
5. OKをクリックして設定を行ってください。
6. スキャナのカスタムボタンを押すと定義された機能が動作します。



注意

- カスタムボタンは初期設定ではスキャンになっています。
- このボタンを使用するには必要なソフトウェアがインストールされてなければなりません。(例:コピー機能を使うにはプリンタードライバーが必要です。)

DigiBook

慎重に設計された DigiBook により、ブックスキニング操作は単純で効率化されたものになります。DigiBook 内で前もって設定することにより、ブックを電子ファイルに変換する操作がコピー機でコピーするのと同じくらい簡単になります。ブックページをめくり、スキャナパネルの 3 つのスキャンボタンのどれかを押すだけの手間しかかかりません。また、オペレーションを更に詳しくなるために、DigiBook インターフェースに設定をいくつか説明します。

Book Function

ワンタッチ「Book」ボタンを押し、ブック機能がアクティブになっていることを確認します。

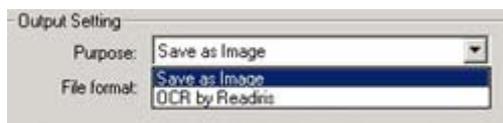
1. 後のスキャンのため、ブックを準備してください。
2. スキャナーパネルの Book (ブック) 機能ボタンをクリックします。三角形の LED が点灯していることを確認します。
3. スキャナーパネルの Book Pilot (ブックパイロット) ボタンをクリックして、Book Pilot ウィンドウを起動します。
4. DigiBook は画像を自動的にプレビューします。

スキャナのボタンを使う

ユーザーは、開いた DigiBook ウィンドウからご希望通り設定することができます。それと同時に、DigiBook からスキャン結果をプレビューし、満足のいくまで何度も設定することができます。設定後、3 つのボタンのいずれかを押すだけでスキャンできます。

Configuration and Scan

1. スキャンの必要に応じて、**画像として保存**または **OCR 処理は Readiris を使用しています**を目的ドロップダウンメニューから選択します。



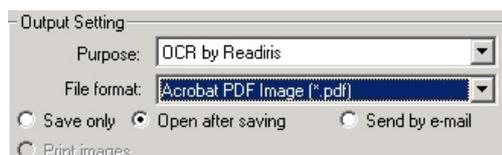
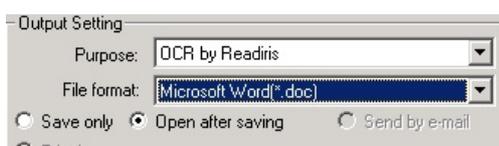
情報

Readiris オプションは、高機能のスキャナモデルに利用できるだけです。

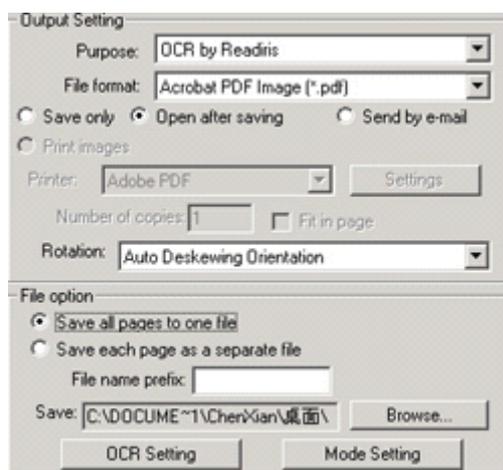
2. ファイルフォーマット・ドロップダウンメニューから目的ファイルの形式を選択します。
3. 「保存後に開く」を選択し結果をレビューし、「保存のみ実行」を選択し結果を保存し、その結果を添付して送信するには、「e-mail の送信」を選択します。または「画像の印刷」を選択し結果を印刷します。

(注意: ファイルフォーマットから Microsoft Word または HTML を選択する場合、e-mail の送信と画像の印刷が実行できません; または、Acrobat Searchable PDF、Acrobat PDF Image、あるいは Rich Text Format を選択する場合、「画像の印刷」の

みが実行できます。)



4. 目的フォルダのファイルオプションで「参照」ボタンをクリックし、ファイル名のプレフィックスを入力し、結果を保存してください。
5. スキャンの必要に応じて、**全てのページを一つのファイルで保存**または**各ページを各個別ファイルで保存**を選択します。(注意:「OCR 処理は Readiris を使用しています」を選択する場合のみ、すべてのページを一つのファイルに保存することが可能です。)
6. OCR 設定および/またはモード設定ボタンをクリックし、さらに優れた識別結果のために、更なる設定を行って下さい。



7. プレビュー画像でスキャンフレームを調整し、希望するスキャン領域を設定します。
8. 前の画像が OK ならチェックします。プレビュー画像の下でオプションをチェックし、カラー、グレースケールおよびテキスト・プレビューモードでの様々な効果を確認することができます。
9. プレビュー画像に満足できたら、ステップ 11 にスキップしてください。プレビュー画像に満足できない場合、ステップ 6 に戻ります。
10. 画像を再チェックしたい場合、プレビューボタンをクリックしてステップ 2 に戻ってください。



情報

連続するページをスキャンしている時(例えば、本や雑誌、カタログなど)、各ページごとのスキャン設定を行う必要はありませんが、DigiBook プログラムを閉じ、再起動した場合、すべてのスキャン設定は初期設定も戻ります。

11. ブックをスキャナーのガラス面のプレビュー画像と同じ位置に調整します。

12. スキャナーパネルの Color Scan(カラースキャン)、Grayscale Scan(グレイスケールスキャン)、Text Scan(テキストスキャン)ボタンを押します。画像は DigiBook(ブックパイロット)ウィンドーに表示されます。
13. 画像が OK ならチェックします。満足できたら、前のページにブックをめくり、Color Scan(カラースキャン)、Grayscale Scan(グレイスケールスキャン)、Text Scan(テキストスキャン)ボタンを押して、次のページに進みます。満足できない場合、をクリックして画像を削除し、再びスキャンするページの位置を調整し、ステップ 11 に戻ります。



情報

回転機能を作動した場合、連続するページは 180 度自動的に回転し、更にはスキャンを増加させるので、スキャン後に画像をさかさまに表示する場合は、ボタンをクリックし、現在のスキャン画像を削除し、再度スキャンを行い、適切な方向での画像を入手してください。

転送および閉じる

目的のドロップダウンメニューから Readiris による OCR を選択する場合

ファイルフォーマット: Acrobat PDF Image (*.pdf), Microsoft Word (*.doc), Rich Text Format (*.rtf) and HTML (*.htm) の一つが選択されます。以下の手順に従ってください:

1. 転送ボタンをクリックし、転送処理を始めてください。



情報

例えば、ファイルフォーマットのドロップダウンメニューから「Acrobat PDF Image (*.pdf)」を選択した場合、スキャン画像は、識別と変換のために添付ソフトに送信されます。

2. 転送処理後、出力設定のセクションで行われた設定によって、転送結果が編集ソフトウェアに保存され開かれるか、e-mail プログラムまたはプリンタに送信されます。

目的のドロップダウンメニューから画像として保存を選択する場合

ファイルフォーマット: Acrobat PDF Image (*.pdf), Microsoft Word (*.doc), Rich Text Format (*.rtf) and HTML (*.htm) の一つが選択されます。

3. 「閉じる」ボタンをクリックし、DigiBook プログラムを終了します。



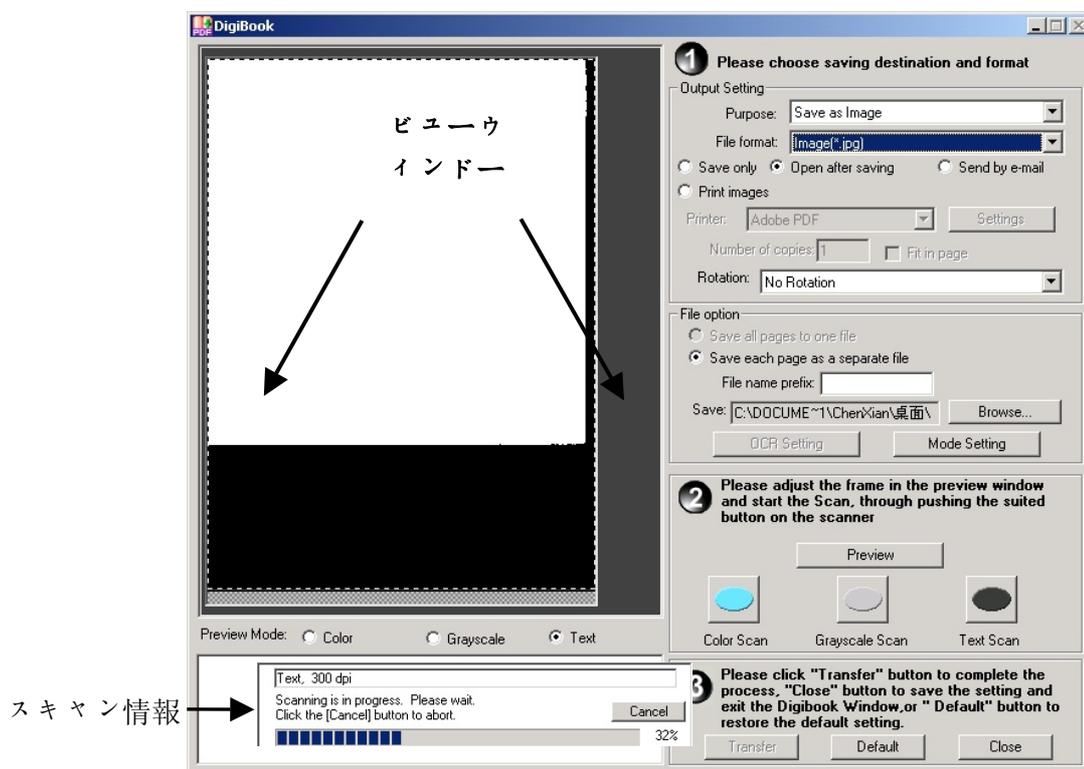
情報

DigiBook ウィンドーを閉じて、他のスキャナープログラムは終了しません。DigiBook プログラムを再度使用する必要がある場合は、システムトレイ上のアイコンをクリックするか、「スタート」>「プログラム」>「(ご使用のスキャナのモデル名)」>「DigiBook」の順にクリックし、DigiBook プログラムを再起動してください。

DigiBook インターフェイス

DigiBook プログラムは、スキャナーに同梱している非常に重要なソフトウェアです。このプログラムは、スキャナーハードウェアと、画像を確認し編集するのに使用される画像編集ソフトウェアとの間のインターフェイスとして作動します。DigiBook プログラムによって、多くの設定を調整し、スキャン画像の質を決定することができます。

以下の写真が示すように、DigiBook インターフェイスは、2 つの部分に分けられます。DigiBook インターフェイスの左には画像を表示するビューウィンドーが含まれ、下の白い領域ではスキャン情報が示されます。; インターフェイスの右パネルには、最適なスキャンや転送画像を可能にするための出力設定、ファイルオプション、OCR 設定、およびモード設定が提供されています。



ビューウィンドー

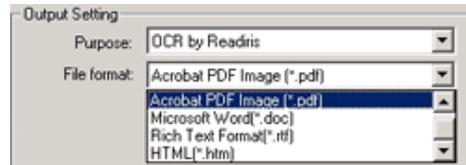
プレビューされた画像とスキャンされた画像は、どちらもここに表示されます。プレビューウィンドウでは、ユーザーが選択できる 3 つのプレビューモードがあります。カラー、グレイスケール、テキスト。これらの 3 つのボタンのどれかをクリックすると、異なるモード間でプレビュー画像が切り替わり、現在のスキャン設定が適切であるか調整を必要とするかを判断できます。他方、スキャンされたビューでは、 がビューウィンドーの右上に表示されます。この  ボタンをクリックすることにより、スキャンされた満足できない画像を削除できます。

スキャン情報

ビューウィンドーの下には、ジョブを処理している間のスキャン情報を示すバーがあります。画像をスキャンしている間、スキャンモード(カラー、グレイスケール、テキスト)と解像度が一覧表示されます。スキャンが完了すると、スキャンモード、解像度、ファイルサイズ、目的フォルダーに関する情報がここで提供されます。

出力設定

ファイルフォーマット: 転送後にご希望のスキャン画像にするファイル形式を表し、システムにインストールしたソフトウェアによってサポートされます。例えば:



情報

OCR 設定ウィンドーでのオプションのいくつかは、選択したファイルフォーマットに従い有効となります。例えば、「Acrobat Searchable PDF」を選択した場合、「ページのゆがみを修正する」や「ブックマークを作成する」機能が有効になります。

保存のみ実行: 特定されたファイル名のプレフィックスのみを用い、指定したファイルパスに結果を保存します。

保存後に開く: 指定したファイルパスへ結果を保存し、関連するサポートソフトウェアを用いて開きます。

e-mail の送信: MAPI ベースの e-mail プログラムに添付として結果を送信します。

注意: MAIP ベースの e-mail システムに変更したい場合は、IE>用具>Internet の選択…>プログラムタブ>E-mail のドロップダウンメニューの順に進み、目的の E-mail プログラムを選択してください。

画像の印刷: プリンタにスキャン結果を送信して印刷します。



情報

「画像の印刷」を選択した場合、プリンタオプションの右端にある「設定」ボタンをクリックすることによって使用するプリンターを設定し、「コピー数」を設定し、「ページに合わせる」のオプションを確認しページの大きさに合わせて印刷することができます。

回転: この機能により、ブックの連続するページをスキャンするとき、他のすべてのページの画像が上下逆さまになるため、オリジナルに従って回転方向をプリセットできます。初めてスキャンする場合オリジナルの方向により(下の図を参照)、プルダウンリストからさまざまなオプションを選択することができます。



最初のスキャンページの上部がスキャナーボタンに面しているとき、偶数スキャンで 180° 回転を選択します。これで、すべての画像が正確な方向で表示されます。



最初のスキャンページの下部がスキャナーボタンに面しているとき、奇数スキャンで 180° 回転を選択します。これで、すべての画像が正確な方向で表示されます。



情報

目的メニューから「OCR 処理は Readiris を使用しています」を選択した場合、回転機能は自動的に適用されます。

ファイルオプション

全てのページを一つのファイルで保存: 出力設定で決定したファイルフォーマットとして一つのファイルに転送結果をすべて保存します。また、スキャン画像は、転送処理後、保存されません。

各ページを各個別ファイルで保存: 後で資料管理がやりやすくなるよう、各結果が同じファイル名のプレフィックスを用いて別々のファイルに保存されます。

ファイル名プリフィックス: ファイル名プリフィックスがスキャンされた画像の名前として保存されます。例えば、ニューヨークツアーガイドの画像にファイル名プリフィックス「NY」を付けると、画像は NY0001、NY0002、NY0003...から発行されます。



情報

さまざまなページや画像をスキャンしている間、1 つのスキャンを終了するときには上の設定を変更し、その後オプションを再び選択すると直ちに新しい設定が次のスキャンに適用されるため、フォトアルバムとしてスキャンされた画像を効率的に管理することができます。例えば、同じフォルダーの下でファイル名プリフィックスを NY(a)、NY(b)などに変更することによって、ニューヨークツアーガイドのさまざまな項を整理することができます。

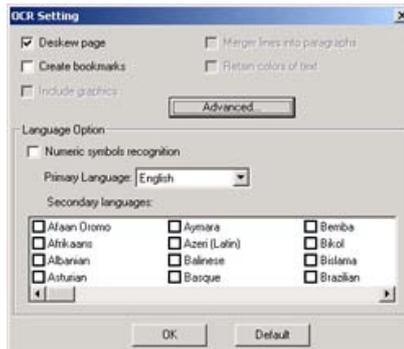


警告

ファイル名のプレフィックスはスキャン結果を管理するのに便利です。スキャン前にファイル名のプレフィックスを決定しないと、SCAN タスクは実行されません。

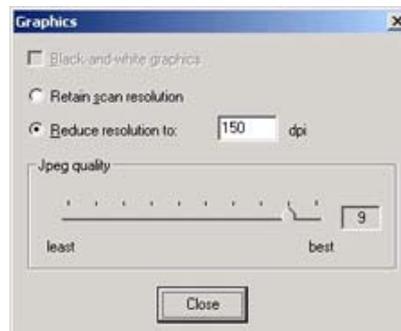
保存する: 参照ボタンをクリックし、スキャン用の目的フォルダを閲覧するか、結果を転送します。ファイルパスは「保存」セクションで表示されます。

OCR 設定: このウィンドーでのすべての設定は、識別や変換の正確性を高めますが、機能のいくつかは、個別処理のため、適度により時間を必要とします。



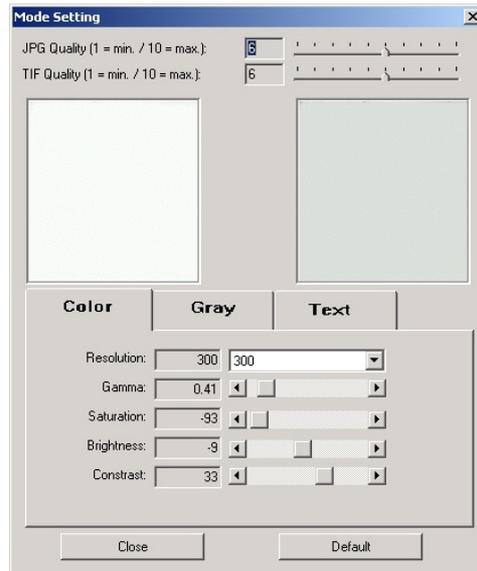
- ページの歪みを修正する: ページの歪みを修正する:チェックボックスをチェックした場合、スキャン後、DigiBook プログラムが歪んだページを自動的に補正します。
- ブックマークを作成する: Adobe Acrobat PDF ファイルでのテキストウィンドーやグラフィック、表のブックマークを作成します。
- テキストのカラーを保持: 識別にわたりテキストの原色を維持します。
- グラフィックを含む: 「自動フォーマット」テキストファイルでのグラフィックを含みます。このオプションが有効な場合、詳細ボタンは、追加のグラフィック設定を提供します。
- 線をつないで段落を作る: 自動段落検出を有効にします。

詳細:



- 白黒グラフィック: 色や灰色のグラフィックを、白黒のグラフィックへ変換します。
- スキャン解像度を維持: 原本のスキャン用に設定した解像度を使用します。
- 解像度を低下する値: 原本に含まれるグラフィックの解像度を指定した値に下げますが、テキストの解像度はそのままです。

モード設定: すぐに開いて現れたウィンドーで、希望通り設定を調整できます。古い設定や新しい設定の画像は、上記に表示され、適切なスキャン設定の決定に役立ちます。



- **JPG 品質:** JPEG は、画像の重要でないデータの一部を切り捨てることにより、画像のファイルサイズを縮小します。画像品質を調整することで、画像を圧縮することができます。品質設定が高くなれば、その分詳細が維持されますが、ファイルサイズは大きくなります。ご自分のニーズに従って、画像品質とファイルサイズのバランスを決定する必要があります。

注意:JPG ファイルフォーマットが選択されたら、JPG 品質はグレーやカラーモードのみ有効です。

- **TIF 品質:** TIFF ファイル形式の使用を選択するとき、異なる画像品質を得るために「画像圧縮」を適用することも適用しないこともできます。「画像圧縮」を調整することにより、出力画像品質を定義することができます。品質設定が高くなれば、その分詳細が維持されますが、ファイルサイズは大きくなります。ご自分のニーズに従って、画像品質とファイルサイズのバランスを決定する必要があります。

注意: TIF 品質はグレーやカラーモードのみ有効です。TIF ファイルフォーマットが選択されたら、テキストモードは自動的に G4 圧縮を使用します。

- **解像度:** 解像度はインチあたりのドット(dpi)で測定されます。解像度が高ければ高いほど詳細な画像が得られますが、より多くのメモリとドライブ容量を使用します。ドロップダウンメニューから希望する解像度を選択したり、カスタムをクリックして編集ボックスに値を入力できます。コンピュータメモリを保護し、優れた画像クオリティを保持するため、以下の設定をお勧めします。

スキャンされるべき文書	解像度
テキスト(印刷のため)	300
テキスト(ファックスのため)	200
テキスト(OCR のため)	300
黒く及び白または灰色のイメージ	150
色のイメージか写真	100

- **ガンマ:** スライダを使用すると、スキャンされた画像のイメージガンマを調整できます。ガンマ値は、元来はカラー輝度を測定するためのものでした。ガンマ値が大きくなればなるほど、カラーは明るくなります。
- **彩度:** 特定の色合いの強度を意味します。彩度が高ければ、より鮮やかな色が表示され、彩度が低ければ、より押さえた色彩が表示されます。
- **輝度:** これは、スキャンされている間に文書に集められる光の量です。輝度を上げると画像の白の量が増え、色褪せたように見えます。輝度を下げると、薄いまたは淡いテキストを読むことができます。
- **コントラスト:** コントラストが上がれば上がるほど、画像はシャープになります。コントラストが下がれば下がるほど、画像はぼやけます。
- **既定値:** このボタンをクリックすることによって、すべての設定を既定値に戻すことができます。

使用言語オプション

使用言語オプションでは、「数字記号の識別」機能を作動したり、テキストのない表をスキャンしたり、オリジナルに対し適切な「第一言語」を選択できます。

数字記号の認識: この機能を作動し、テキストを含まない図表を識別します。数字集合への識別を制限した場合、“0” から “9”, “+”, “*”, “/”, “%”, “,”, “.”, “(”, “)”, “-”, “=”, “\$”, “£”, “¥” および “€” の記号は識別されます。

第一言語: このオプションでは、資料の識別に対し適切な第一言語を設定することができます。この言語オプションでは、すべてのアメリカおよびヨーロッパでの言語をカバーします。

第二言語: 第二言語を 4 つまで選択し、選択した第一言語をサポートすることができます。第二言語は、第一言語と同じ言語グループである必要があります。

注意: サポート言語の識別に関する詳細については、Readiris オンラインサポートにて該当の解説をご参照ください。

プレビュー

プレビューボタンをクリックすることにより、ブックをプリスキャンして、スキャン領域を調整し、スキャンする前にスキャンされた画像がどのように表示されるかについて大まかなアイデアを得ることができます。

ステータスインジケータ

緑色の LED インジケータがスキャナの状況を表示します。

ライト	状態
点灯	スキャナはコンピュータと接続されスキャン可能な状態です。
消灯	スキャナはコンピュータと接続されていないかコンピュータの電源が入っていません。

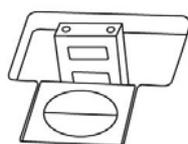
スキャナの接続

スキャナの接続についてトラブルシューティングをする際にはまず全てのケーブル類の接続をチェックしてください。Windows のシステムトレイにある Action Express アイコン  はスキャナが正しく起動しているか、スキャナとコンピュータが通信をしているかを表示します。

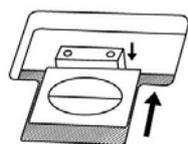
表示	状態
	プログラムは正しく起動、スキャナとコンピュータが接続されておりスキャン可能な状態です。
	スキャナがコンピュータと接続されていないか、スキャナの電源が入っていません。
表示なし	スキャナがコンピュータに接続されている、いないに関わらずプログラムの停止が選ばれました。

スキャナのロック

光学部を保護するためにはスキャナには 3 種類のロック状態があります。スキャナを正しく動作させるために状況により適切なロックを選択してください。



オートロック は平らな面の上でスキャンする際に使用します。ロックヘッドが押し込まれていない時にはスキャナは自動的にロックされます。一般的な使われ方です。

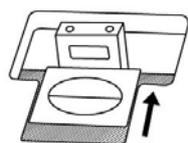


常時ロック解除 は不安定、柔らかい面の上で使用する際に使われます。スキャナを常時同じ場所で使用する場合に常時ロック解除の状態のすることもできます。



常時ロック解除の場合、スキャナを移動するには再度ロックをかけてください。

注意



常時ロックは輸送中にスキャンヘッドを固定します。スキャナを動作させることはできません。

使用方法とメンテナンス



スキャナをスムーズに動作させるため下記の使用方法及びメンテナンスについての説明をお読みください。

注意

- 埃っぽいところでスキャナを使用しないでください。埃の粒子や異物が損傷を与える恐れがあります。長期間使用しない場合には輸送用のビニール袋に入れてください。
- スキャナに過度の振動を与えないでください。内部の部品に損傷を与える恐れがあります。
- 研磨剤の入っていないガラスクリーナーをリントフリー（綿ぼこり無し）の布に軽くスプレーしスキャナのガラス面を掃除してください。最後に布でふき取ってください。クリーナーを直接ガラスにスプレーしないでください。液体が多すぎるとガラスの曇りや故障原因となります。
- スキャナは 10℃～40℃の温度帯で使用してください。

付録 A: 仕様⁵

ハードウェア仕様	
外形寸法	453 x 285 x 105 mm (17.83" x 11.22" x 4.13")
重量	3.96 Kgs (8.7Lbs)
動作温度	10° C ~ 40° C (50° F ~ 104° F)
スキャンエリア	最大 216 mm x 297 mm (8.5" x 11.69") 最小 12.7 x 12.7 mm (0.5" x 0.5")
スキャンモード [°]	カラー: 入力 48 ビット、出力 24/48 ビット グレイスケール: 入力 16 ビット、出力 8/16 ビット 白黒: 1 ビット
解像度	光学解像度: 1200dpi 最大ハードウェア解像度: 1200 dpi (メインスキャン) x 2400 dpi (サブスキャン) 最大補間解像度: 24000dpi
スキャニング [°] マテリアル	反射カラー、白黒
プロトコル	TWAIN 互換
インターフェイス	USB2.0 (USB1.1 互換)
ランプ [°] タイプ	コールドカソードランプ [°]
電源アダプタ	出力 DC15V, 1A
消費電力	動作時: 最大 15W 待機時: 4.3W
EMI	FCC クラス B, CE
使用環境条件	RoSH/WEEE

⁵ハードウェア仕様規格は事前の予告なしに変更される場合があります。

付録 B: カスタマーサービスと製品保証

スキャナに問題が発生した場合には本書の設置の注意事項、トラブルシューティングの項を参照して対処してください。

弊社カスタマーサポート部に電話でお問い合わせすることも可能です。月曜から金曜の営業時間内で対応しております。連絡先は巻末のページを参照してください。

欧州	9:00 a.m. - 5:30 p.m. (欧州中央時間)
その他	9:00 a.m. - 6:00 p.m. (台湾時間)

電話でお問い合わせになる場合には下記を事前に準備してください。

- スキャナの名称及びモデル No.
- スキャナのシリアル No. (スキャナの底面に貼ってあります。)
- 障害内容
- ご使用のコンピュータのメーカー名、モデル名
- ご使用のコンピュータの CPU 速度 (例: Pentium 133、等)
- オペレーティングシステム及び BIOS
- ソフトウェア名、バージョン No.、リリース No.、ソフトウェアメーカー名
- インストールされているその他の USB 機器

限定製品保証について

限定製品保証は正規代理店から転売目的でなく自らの使用目的のために購入された方にのみ適用されます。

メーカーの保証は部品、修理費用を含みますが購入時の領収書がない場合には保証は適用されません。製品保証サービスを受けるには弊社正規代理店、販売店にご連絡いただくか弊社のホームページからサービス情報をチェックしてください。E-Mail でのお問い合わせも受け付けております。

製品を他のユーザーに譲渡した場合、譲渡されたユーザーは保証の残存期間サービスを受けることができます。譲渡する場合には領収書等の購入時証拠書類も一緒に渡してください。

弊社では書類に記載された通りに製品が動作することを保証いたします。購入時の証拠書類の提示により交換された部品の保障期間は製品の残存期間と同じとします。

保証サービスで製品を持ち込む際には全てのプログラム、データ、脱着可能なストレージメディアは外してください。またガイド、ソフトウェアなしで返却された製品は、修理後ガイド、ソフトウェアなしで返却されます。

事故、天災、破壊、誤使用、不正使用、不適切な環境での使用、プログラムの変更、他の機械、本機の改造に対して製品保証は適用されません。

本機が本来設計された目的の用途で使用された場合にのみ製品保証は適用されます。

製品保証についてのお問い合わせはお買い求めになった正規販売店またはメーカーのお願いいたします。

この限定製品保証は明示、黙示を限定せずある目的のための黙示的保証を含む他の全ての保証に置き換わるものである。法律によっては黙示的保証の除外を許容しないことがあり、この場合には全ての明示、黙示的保証は保障期間内にのみ限定される。この期間を過ぎた後はいかなる保証も適用されない。

黙示的な保証がどれだけ長く続くか制限を設けることを許容しない法律の場合には上記の制限は適用されない。

如何なる場合でも下記に対しては免責である。

1. 第三者が貴社(貴殿)に対して行う損失、損害の請求
2. 貴社(貴殿)の記録、データも喪失、損害
3. 因果的な経済的損失(遺失利益、節約を含む)、付随的な損害

付随的、因果的な損害の制限を排除することを許容しない法律の場合には上記の制限はまたは除外は適用されない。

この限定製品保証は法的権利を与えるものであって、法律によって他の権利を持つこともありうる

FCC 電波障害について

本機は FCC ルール、パート 15 のクラス B デジタル機器としての試験を実施し、その規格に準拠しています。住宅地に設置した場合でも電波障害に対して適当な保護がなされるよう設計されています。

本機は電波エネルギーを発生、使用、放射します。指示通りに本機を設置、使用しない場合には電波障害を引き起こすことがあります。(機器の On/Off により決定されることもあり)特定のテレビ受像に障害を起こさないことは保証できません。ユーザーは下記の方法で電波障害を是正することが求められています。

- 受信アンテナの場所を変更する。
- 機器とレシーバーの距離を離す。
- 機器とレシーバーを別の回路に接続する。
- 本機に付属されているシールド済みインターコネクトケーブル、電源ケーブルを使用してください。
- 状況が是正されない場合には専門の技術者に相談してください。
- 本機は絶対に改造しないでください。

Plustek の連絡先

Europe: Plustek Technology GmbH
Gutenbergring 38
22848 Norderstedt
Germany

Tel.: +49 (0) 40 523 03 130
Fax: +49 (0) 40 523 03 500
E-mail: support@plustek.de
Website: www.plustek.de

North America: Plustek Technology Inc.
17517 Fabrica Way, #B
Cerritos, CA 90703
U.S.A.

Tel: +1 -714-670-7713
Fax: +1 -714-670-7756
E-mail: supportusa@plustek.com

**Worldwide except
Europe & North America:** Plustek Inc.
13F-1, No.3 (Building F), Yuan Qu Street
115 Nankang, Taipei
Taiwan

Tel: +886-2-2655 7866
Fax: +886-2-2655 7833
Website: www.plustek.com

Visit our website

<http://www.plustek.com/support/support.htm>

for more customer service information.